



嘉村 哲也

H26年採用・文化財専門職



【配属歴】

H26.4.1～ 経済観光局 文化振興課 埋蔵文化財調査室

H28.4.1～ 経済観光局 熊本城総合事務所 熊本城調査研究センター

現在の担当業務

- ・震災復旧に関する調査、現場作業（熊本城天守発掘調査、石垣解体作業など）
- ・報告書作成
- ・復旧に関する業者・研究者対応



＜ある一日の業務スケジュール＞

8:30	始業、小天守石垣解体作業立会い
12:00～	昼休憩
13:00～	小天守石垣解体作業立会い
13:30～	天守復旧に関する石垣定例打合せ
15:00～	小天守石垣解体作業立会い
17:15	終業

仕事のやりがい等

文化財の調査、特に、発掘調査は民間企業等でも仕事として取り組むことができる状況にありますが、市職員であれば、発掘調査から文化財の保存・活用まで主体的に取り組むことができます。我々の仕事では発掘調査をした後、報告書という形で本になります。作成する際にはとても苦労するのですが、形として残る仕事なので非常にやりがいがあります。

職場の雰囲気

熊本城調査研究センターは、震災後に全国より派遣職員の方々が応援に来て頂いており、刺激を受けています。文化財専門職が多いこともあり、活発な意見交換をしています。

熊本市職員を志望した理由

文化財の保存・活用に主体的に取り組みたかったからです。

熊本市職員を志望する方へのメッセージ

熊本城の復旧には20年と長い期間がかかります。

とても大変ではありますが、これほどやりがいがある仕事は他にないと思います。是非、一緒に熊本城復旧に取り組みましょう。